

第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会 プログラム・抄録集

当番世話人 竹井謙之

(三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授)

ご挨拶

第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会 当番世話人
三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学 竹井謙之

第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会を 2017 年 11 月 24 日、25 日三重大学医学部附属病院外来棟 5 階ホールで開催させていただくことになりました。伝統ある本学術集会の当番世話人を拝命し、大変光栄に存じます。

本研究会は肝類洞壁細胞の研究を通して病態解明と治療学の展開に貢献してきました。類洞を場として肝実質細胞と類洞壁細胞群が織りなす情報のクロストークはあらゆる肝機能発現の源泉であり、類洞壁細胞の生理学とその障害過程を明らかにすることは、肝障害機序を解明し病態への深い洞察に繋がります。

本学術集会では肝類洞壁細胞の研究の軌跡——真理の継承と変化の受容が同時に起こる雄渾なる学問のドラマ——を追体験し、先人たちが示した光輝ある道標に導かれながら、類洞壁細胞学の未来を探訪してみたいと考えます。本年 1 月より第三代目の代表世話人に就任されました河田則文先生に、「これからの類洞壁細胞研究」について基調講演をお願いしております。

また、特別講演 1 では肝類洞壁細胞研究に大きな足跡を残してこられました和氣健二郎先生に「肝類洞壁細胞研究の史的展望」と題したご講演を、さらに特別講演 2 では Prof. Hidekazu Tsukamoto に“Lipid Metabolic Reprogramming by Hepatic Stellate Cells”というタイトルで肝類洞壁細胞研究の最先端と未来をお話しいただく予定です。

今回は一般演題に 36 題と多数の応募をいただきました。会員の方々に厚く御礼申し上げます。肝類洞壁細胞学の最新の情報を発表していただき、本研究会ならではの真摯な討論ができればと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会

日 時：平成 29 年 11 月 24 日（金） 10：30～19：40
平成 29 年 11 月 25 日（土） 8：20～14：00
会 場：三重大学医学部附属病院 外来棟 5 階ホール
〒 514-8507 三重県津市江戸橋 2 丁目 174 番地
<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/>

世話人幹事会：平成 29 年 11 月 25 日（土） 7：30～8：15
三重大学医学部附属病院 外来棟 5 階ホール

総 会：平成 29 年 11 月 25 日（土） 13：40～13：55
三重大学医学部附属病院 外来棟 5 階ホール

懇 親 会：平成 29 年 11 月 24 日（金） 20：00～21：00
三重大学医学部附属病院 病棟・診療棟 12 階 四囀折々

当番世話人：竹井謙之
三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授

事 務 局：第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会事務局
三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学
〒 514-8507 三重県津市江戸橋 2 丁目 174 番地
TEL 059-231-5017 FAX 059-231-5223
E-mail：hsrj31@clin.medic.mie-u.ac.jp

《当日の連絡先》

059-232-1111（代表） 内線 4865、7845

参加者へのご案内

学会参加証および参加費

学術集会 参加費 5,000 円

懇親会 参加費 3,000 円

当日、受付でお支払いのうえ、参加証に所属・氏名をご記入し提示して入場してください。なお、参加証の再発行はいたしておりません。

座長の先生へのお願い

担当セッション開始 10 分前までに「次座長席」にご着席ください。

一般演題演者の先生へのお願い

発表時間は 一般演題：発表 8 分、討論・質疑応答は 3 分
(時間厳守でお願いします。)

ご発表について

1. ご発表は PC 発表のみとなります。スライドでの発表はできません。
2. ご発表データにつきましては、Windows MS PowerPoint 2003 以上で作成したものを、CD-R または USB フラッシュメモリーにてお持ちください。但し、『動画』を含む場合や『Macintosh』をご利用の方は、動作確認済みの PC 本体をご自身でお持ち込みください。会場で準備するコンピューターは OS が Windows 10、PowerPoint 2016 を搭載しております。
3. データ、PC 本体の受付は、PC 受付にてご発表 60 分前（朝一番のセッションは 30 分前）までに必ずお済ませください。
4. 受付にて試写は可能ですが、データの修正はできません。
5. 総合受付にて参加登録をお済ませでない場合、PC 受付はできません。
6. データ持込、PC 本体持込のいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のキーボード・マウスにてご自身で操作をお願い致します。（レーザーポインターもご用意しております。）
7. データの作成環境については以下ご参照ください。

※アプリケーション：Windows MS PowerPoint 2007 以上

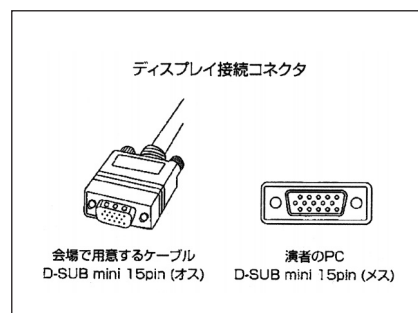
※推奨するフォント：MS ゴシック、MS 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Helvetica、Times New Roman

※お持ち込みデータは、作成に使用されましたパソコン以外でも必ず動作確認してください。

8. PC 持込の場合は、以下お気をつけください。

※パソコンの AC アダプター、外部出力用変換ケーブルは、必ずご自身でご用意ください。

- 会場でご用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-S UB mini 15pin（図参照）です。
- この出力端子をもつパソコンをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には、必ずご持参ください。
- バッテリー切れ防止のため、電源テーブルをご持参ください。
- スクリーンセ이버ならびに省電力設定、パスワード入力は事前に解除してください。



(図)

入会・年会費等に関するお問い合わせ先 (本研究会・事務局)

※筆頭演者は、本研究会の会員に限られます。未入会の方は、
肝臓洞壁細胞研究会事務局へ、入会申込を行ってください。

〒 545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

大阪市立大学 肝胆膵病態内科学内

担当：森澤 彩乃 様 TEL：06-6645-3897 FAX：06-6646-6072

E-mail：morisawa.ayano@med.osaka-cu.ac.jp

会場案内

会場：三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール

■お越しの方へ

平日と休日で会場への経路が異なります。

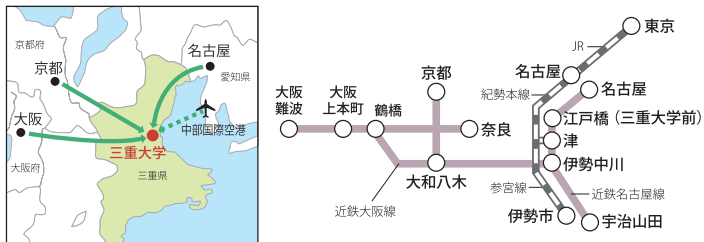
24日(金)：正面玄関より、外来棟待合奥のエレベーターで5階へ

25日(土)：入退院入口(時間外出入口)より、病棟・診療エレベーターで6階へ

※病棟・診療棟6階と、外来棟5階は、連絡通路でつながっています。

〈当日の連絡先〉 059-232-1111 (代表) 内線 4865、7845





近鉄電車「急行」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約60分	江戸橋駅	徒歩
京都・大阪より	伊勢中川駅	約15分	伊勢中川駅	約15分

近鉄電車「特急」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約50分	バス
大阪より	大阪難波駅	約90分	約10分
京都より	京都駅	約110分	約10分

JR「快速みえ」で

名古屋より	JR名古屋駅	約50分	タクシー
			約10分

- 1. 津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで、「白塚駅」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「三行」(53系統)、「椋本」(52系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「大学病院前」下車。

2. 津駅からタクシーで約10分

- 近鉄江戸橋駅(三重大学前)から徒歩で約15分

- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ40分

1. 「津なぎさまち」から三重交通バスで「津駅前」まで約15分

2. 「津なぎさまち」からタクシーで約15分

病棟・診療棟6F



B

25日(土)の経路

新外来棟5F

スキルズラボ

A

会場

がんセンター

24日(金)の経路

第31回肝類洞壁細胞研究会学術集会タイムテーブル

一般演題：発表8分、討論・質疑応答3分

第1日目：11月24日(金)

10:30	開会式
10:35	セッション1：肝障害1 No.1～4
11:30	ランチョンセミナー1 演者：河田則文 座長：竹原徹郎 MSD株式会社
12:30	代表世話人基調講演 演者：河田則文 座長：渡辺純夫
13:20	セッション2：マクロファージ No.5～9
14:15	休 憩
14:25	特別講演1 演者：和氣健二郎 座長：谷川久一
15:15	セッション3：星細胞 No.10～13
15:59	セッション4：線維化 No.14～18
16:54	休 憩
17:04	セッション5：免疫 No.19～21
17:37	セッション6：新しい展開 No.22～24
18:10	最新トピックス 演者：田中靖人 座長：小嶋聡一
18:40	イブニングセミナー エーザイ株式会社/EAファーマ株式会社 演者：鹿毛政義 座長：高原照美
19:40	
19:50	懇親会

第2日目：11月25日(土)

7:30	世話人会
8:20	モーニングセミナー アッヴィ合同会社 演者：日野啓輔 座長：竹井謙之
9:20	セッション7：肝障害2 No.25～28
10:04	セッション8：NAFLD/NASH No.29～31
10:37	休 憩
10:50	特別講演2 演者：Hidekazu Tsukamoto 司会：竹井謙之
11:40	
11:45	ランチョンセミナー2 演者：永原章仁 座長：佐藤信紘 武田薬品工業株式会社
12:45	セッション9：肝癌 No.32～36
13:40	総 会
13:55	閉会式
14:00	

プログラム

第 1 日目：11 月 24 日（金）

会場：三重大学医学部附属病院 外来棟 5 階ホール

10：30～10：35 開会あいさつ

竹井謙之（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

10：35～11：19 セッション 1 【肝障害 1】

座長：池嶋健一（順天堂大学 消化器内科）

1. アルコール性肝障害モデルマウスにおけるフェニル酪酸の肝障害発症抑制作用

今 一義、池嶋健一、内山 明、青山友則、山科俊平、渡辺純夫

順天堂大学 消化器内科

2. Induction of plasma kallikrein-dependent TGF- β activation during pathogenesis of fulminant hepatic failure

Mengqian Li^{1), 2)}, Xian-Yang Qin¹⁾, Yutaka Furutani¹⁾, Ikuyo Inoue¹⁾, Sanae Sekihara¹⁾
Hiroyuki Kagechika²⁾, Soichi Kojima^{1), 2)}

Micro-Signaling Regulation Technology Unit, RIKEN Center for Life Science Technologies¹⁾
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²⁾

3. 肝類洞内皮細胞に分布する protease activated receptor-1 と sphingosine 1-phosphate 1 receptor の肝虚血再灌流障害における働きについて

野口大介、栗山直久、伊藤貴洋、加藤宏之、臼井正信、伊佐地秀司

三重大学大学院 肝胆膵・移植外科学

4. カテプシン L 欠損による肝再生促進作用の機序についての解析

佐藤寿史¹⁾、山科俊平²⁾、青山友則²⁾、内山 明²⁾、今 一義²⁾、池嶋健一²⁾、渡辺純夫²⁾

順天堂練馬病院 消化器内科¹⁾

順天堂大学 消化器内科²⁾

11：30～12：30 ランチョンセミナー 1

「C 型慢性肝疾患に対する治療の現状とアンメットメディカルニーズ」

演者：河田則文（大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学）

座長：竹原徹郎（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

共催：MSD 株式会社

12:30~13:20 代表世話人基調講演

「これからの類洞壁細胞研究」

演者：河田則文（大阪市立大学肝胆膵病態内科学）

座長：渡辺純夫（順天堂大学消化器内科）

13:20~14:15 セッション2 【マクロファージ】

座長：三浦光一（自治医科大学消化器内科）

5. オンコスタチン M は肝星細胞とマクロファージの相互作用を介して肝線維化を誘導する

田中 稔^{1), 2)}、松田道隆¹⁾、宮島 篤²⁾

国立国際医療研究センター研究所¹⁾

東京大学分子細胞生物学的研究所²⁾

6. 骨髄間葉系幹細胞による microRNA を介した肝線維化改善機序の検討

仁志麻衣子¹⁾、松本俊彦^{1), 2)}、藤澤浩一¹⁾、高見太郎¹⁾、山本直樹¹⁾、坂井田功¹⁾

山口大学大学院 医学系研究科 消化器内科学¹⁾

山口大学大学院 医学系研究科 臨床検査・腫瘍学²⁾

7. Macrophage specific delivery of TNF- α siRNA complexed with schizophyllan inhibits inflammation and fibrosis by regulating macrophage polarization in murine NASH models

李 少偉^{1), 3)}、李 小康¹⁾、高原照美²⁾

国立成育医療研究センター¹⁾

富山大学医学部第三内科²⁾

大阪大学医学系研究科・医学部先端移植基盤医療学³⁾

8. 肝硬変の細胞療法での線維化改善、再生促進を促すメカニズム解析

土屋淳紀、渡邊雄介、渡邊貴之、竹内 卓、小島雄一、五十嵐俊三、寺井崇二

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野

9. 肝虚血再灌流障害後の肝修復過程におけるプロスタグランジン E2 の役割

伊藤義也¹⁾、西澤伸恭^{1), 2)}、大久保博世³⁾、古城 憲²⁾、井上智仁¹⁾、中本修治¹⁾

大高史聖¹⁾、都留世里¹⁾、天野英樹¹⁾、馬嶋正隆¹⁾

北里大学医学部薬理学¹⁾

同外科学²⁾

同心臓血管外科学³⁾

14:15~14:25 休憩

14:25~15:15 特別講演 1

「肝類洞壁細胞研究の史的展望」

演者：和氣健二郎（東京医科歯科大学名誉教授）

座長：谷川久一（久留米大学名誉教授）

15:15~15:59 セッション 3 【星細胞】

座長：池田一雄（大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学）

10. Geranylgeranylacetone の小胞体ストレスを介した肝星細胞の apoptosis による肝線維化抑制効果

佐々木 龍、三馬 聡、宮明寿光、中尾一彦

長崎大学病院 消化器内科

11. ヒト肝星細胞の老化関連分泌表現型解析

小田桐直志^{1), 2)}、松原 勤¹⁾、河田則文²⁾、池田一雄¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学²⁾

12. 肝星細胞における TGF- β 1/Smad シグナルを介した Cytoglobin 発現制御機構

松原三佐子^{1), 2)}、翁 良徳¹⁾、松原 勤³⁾、大黒敦子¹⁾、池田一雄³⁾、吉里勝利²⁾

河田則文¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 合成生物学寄附講座²⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学³⁾

13. 低浸透圧環境は活性化肝星細胞や肝がん細胞のアポトーシスを抑制する

宇留島隼人、松原 勤、小田桐直志、池田一雄

大阪市立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学講座

15:59~16:54 セッション 4 【線維化】

座長：稲垣 豊（東海大学医学部再生医療科学）

14. ウィルス性肝炎患者における TGF- β LAP 断片 R58 発現の意義

横山 寛¹⁾、政木隆博¹⁾、目崎喜弘¹⁾、原 詳子²⁾、小嶋聡一^{1, 2)}、松浦知和¹⁾

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座¹⁾

国立研究開発法人 理化学研究所・CLST・微量シグナル制御技術開発特別ユニット²⁾

15. 胆管結紮モデルにおける TGF- β LAP 断片陽性細胞の同定

小嶋聡一、井上育代

理化学研究所・ライフサイエンス技術基盤研究センター

16. 補体因子 C1q の肝線維化への関与

江口暁子¹⁾、杉本龍亮¹⁾、天白美奈¹⁾、牧野達也²⁾、杉本和史¹⁾、岩佐元雄¹⁾
長谷川浩司¹⁾、竹井謙之¹⁾
三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学¹⁾
三重大学中央検査部²⁾

17. 結合組織増殖因子 CTGF (connective tissue growth factor) の肝線維化並びに肝癌に与える影響

疋田隼人、牧野祐紀、竹原徹郎
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

18. ヒト臍臓におけるコラーゲン産生細胞の分類

宇山直樹¹⁾、伊藤 礼¹⁾、河田則文²⁾、栗本亜美¹⁾、岩間英明¹⁾、末岡英明¹⁾
裴 正寛¹⁾、中村育夫¹⁾、多田正晴¹⁾、鈴木和大¹⁾、麻野泰包¹⁾、岡田敏弘¹⁾
波多野悦朗¹⁾、藤元治朗¹⁾
兵庫医科大学 肝胆膵外科¹⁾
大阪市立大学 肝胆膵内科²⁾

16:54~17:04 休憩

17:04~17:37 セッション5 【免疫】

座長：日浅陽一（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）

19. 二重鎖 RNA 誘発胆管炎および膵障害に対するグリシンの病態進展抑制効果

内山 明、池嶋健一、新井久美子、青山友則、今 一義、山科俊平、渡辺純夫
順天堂大学 消化器内科

20. NASH 進展における TLR4 および TRIF の役割

三浦光一¹⁾、Ling Yang²⁾、Bi Zhang²⁾、Hiroshi Matsushita^{2), 3)}、Yoon Mee Yang³⁾
Shuang Liang²⁾、Jingyi Song²⁾、Yoon Seok Roh^{2), 3)}、Ekihiro Seki^{2), 3)}
自治医科大学 消化器内科¹⁾
University of California San Diego²⁾
Cedars-Sinai Medical Center³⁾

21. 肝形質細胞様樹状細胞による肝移植免疫寛容の誘導

吉田 理¹⁾、木村鐘康²⁾、Matta BM²⁾、今井祐輔¹⁾、阿部雅則¹⁾
日浅陽一¹⁾、Thomson AW²⁾
愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学¹⁾
ピッツバーグ大学スツール移植研究所²⁾

17:37~18:10 セッション6【新しい展開】

座長：松浦知和（東京慈恵会医科大学臨床検査医学）

22. HCV 感染を防ぐ抗オクルディン抗体の開発

岡井 研、藤田将史、林 学、阿部和道、高橋敦史、大平弘正
福島県立医科大学 消化器内科学講座

23. iPS 細胞由来肝類洞壁細胞の作製とその応用

木戸丈友、厚井悠太、大山裕棋、Shin-Wei Chen、宮島 篤
東京大学 分子細胞生物学的研究所 発生・再生研究分野

24. Zone 特異的肝細胞を用いた肝小葉モデルデバイスの構築

笠原大瑚^{1), 2), 6)}、住吉秀明^{1), 2)}、遠藤 整^{1), 3)}、柳川享世^{1), 2)}、中野泰博^{1), 2)}
紙谷聡英^{1), 4)}、木村啓志⁵⁾、稲垣 豊^{1), 2)}
東海大学大学院医学研究科マトリックス医学生物学センター¹⁾
同 医学部再生医療科学²⁾
同 医学部衛生学公衆衛生学³⁾
同 医学部分子生命科学⁴⁾
東海大学工学部機械工学科⁵⁾
株式会社サンケイエンジニアリング⁶⁾

18:10~18:35 最新トピックス

「C 型肝炎治療後の肝発癌に関連する TLL1 遺伝子の役割」

演者：田中靖人（名古屋市立大学大学院医学研究科 病態医科学講座）
座長：小嶋聡一（理化学研究所・ライフサイエンス技術基盤研究センター）

18:40~19:40 イブニングセミナー

「さまざまな肝疾患から起因する脂肪肝の病理」

演者：鹿毛政義（久留米大学先端癌治療研究センター）
座長：高原照美（富山大学医学部第三内科）
共催：エーザイ株式会社 / EA ファーマ株式会社

19:50~ 懇親会

四喜折々 会場：三重大学医学部附属病院 病棟・診療棟 12 階

第2日目：11月25日（土）

会場：三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール

（7：30～8：15 「世話人幹事会」三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール）

8：20～9：20 モーニングセミナー

「ミトコンドリア品質管理と肝発癌抑制」

演者：日野啓輔（川崎医科大学肝胆膵内科学）

座長：竹井謙之（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

共催：アッヴィ合同会社

9：20～10：04 セッション7【肝障害2】

座長：大平弘正（福島県立医科大学消化器内科）

25. マウス胆汁うっ滞性肝障害モデルにおける血小板受容体 CLEC-2 の役割の検討

丸山 傑、河野 寛、古屋信二、藤井秀樹、市川大輔

山梨大学 第一外科

26. CDAA 食および LPS 腹腔内投与による新しい NASH モデルマウスの作成

中西啓祐、久保卓也、才川宗一郎、下里直隆、古川政統、関 建一郎

佐藤慎哉、西村典久、鍛冶孝祐、浪崎 正、北出光輝、吉治仁志

奈良県立医科大学 消化器・内分泌代謝内科学講座

27. ヒト肝細胞キメラマウスを用いた非アルコール性肝炎モデルの開発

菅原 豪¹⁾、石田雄二^{1), 2)}、小原道法³⁾、立野知世^{1), 2)}

株式会社フェニックスバイオ¹⁾

広島大学肝臓プロジェクト研究センター²⁾

東京都医学総合研究所³⁾

28. マウス重症型アルコール性肝炎モデルの病態解析と ヒト重症型アルコール性肝炎との比較

古屋信二、河野 寛、市川大輔

山梨大学 第一外科

10：04～10：37 セッション8【NAFLD/NASH】

座長：清水雅仁（岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍制御学講座消化器病態学分野）

29. NASH における絶食時腸管脂質代謝の変化と病態への関わり

宇都宮大貴¹⁾、花山雅一²⁾、竹下英次³⁾、三宅映己²⁾、廣岡昌史²⁾、阿部雅則²⁾
池田宜央¹⁾、日浅陽一²⁾

愛媛大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾

愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学²⁾

愛媛大学大学院 地域消化器免疫医療学³⁾

30. 早期非アルコール性脂肪性肝炎での肝前駆細胞における マトリックスメタロプロテイナーゼ (MMP) -1 の発現

横森弘昭¹⁾、稲垣 豊²⁾、安藤 航³⁾、織田正也⁴⁾、岡崎 勲⁵⁾

北里大学メディカルセンター内科¹⁾

東海大学医学部再生医療科学²⁾

北里大学薬学部薬物治療学 IV³⁾

国際医療福祉大学山王メディカルセンター内科⁴⁾

国際医療福祉大学山王病院内科⁵⁾

31. マクロファージと好中球による TGF-beta 活性化が NASH 病態に寄与する 可能性

樋口直子¹⁾、小嶋聡一²⁾

塩野義製薬株式会社 医薬研究本部 創薬疾患研究所¹⁾

理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター²⁾

10:37~10:50 休憩

10:50~11:40 特別講演 2

「Lipid Metabolic Reprogramming by Hepatic Stellate Cells」

演者：Hidekazu Tsukamoto (University of Southern California)

司会：竹井謙之 (三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

11:45~12:45 ランチョンセミナー 2

「逆流性食道炎 Up to date」

演者：永原章仁 (順天堂大学医学部消化器内科教授)

座長：佐藤信紘 (順天堂大学名誉教授・特任教授 学校法人順天堂理事)

共催：武田薬品工業株式会社

12:45~13:40 セッション 9 【肝癌】

座長：竹井謙之 (三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

32. NRF2 活性化剤による肝癌発育抑制の検討

佐藤慎哉、守屋 圭、古川政統、関 建一郎、中西啓祐、才川宗一郎、下里直隆
鍛治孝祐、北出光輝、浪崎 正、吉治仁志
奈良県立医科大学 内科学第三講座

33. 肝癌細胞・間葉系細胞間の Notch シグナルによる肝細胞癌の進展制御

中野泰博^{1), 2)}、中尾祥絵^{1), 2)}、丹野友里²⁾、末岡美那子²⁾、笠原大瑚^{1), 2), 4)}
住吉秀明^{1), 2)}、穂積勝人^{1), 3)}、稲垣 豊^{1), 2)}
東海大学大学院医学研究科マトリックス医学生物学センター¹⁾
東海大学医学部基盤診療学系再生医療科学²⁾
東海大学医学部基礎医学系生体防御学³⁾
株式会社サンケイエンジニアリング⁴⁾

34. Regulation of liver carcinogenesis by high fat diet, bile acid, and antibiotics in Cygb knockout mice

Le Thi Thanh Thuy¹⁾, Tuong Thi Van Thuy²⁾, Hoang Hai¹⁾, Katsutoshi Yoshizato³⁾,
Norifumi Kawada¹⁾
Department of Hepatology, Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka,
Japan¹⁾
Department of Morphology, Hanoi Medical University, Hanoi, Vietnam²⁾
Academic Advisor's Office, PhoenixBio Co.Ltd., Hiroshima, Japan³⁾

35. Angiotensin-Ⅱ 受容体阻害薬による YAP 経路を介した肝内胆管癌抑制効果

才川宗一郎、鍛治孝祐、中西啓祐、佐藤慎哉、北出光輝、吉治仁志
奈良県立医科大学 第三内科

36. 血管新生阻害剤の中止による肝類洞の変化は癌の転移を促進する

岩本英希^{1), 2), 3)}、古賀浩徳^{1), 2)}、Yihai Cao³⁾、鳥村拓司^{1), 2)}
久留米大学内科学講座消化器内科部門¹⁾
久留米大学先端癌治療研究センター²⁾
Department of MTC, Karolinska Institutet³⁾

13:40~13:55 総会

進行：河田則文（大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学）

13:55~14:00 閉会の辞

竹井謙之（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）